

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山県真庭市
取組市町村名 取組団体・企業名	真庭市立久世保育園
取組の名称	「だしで味わう和食の日」
実施時期	令和2年11月24日
取組内容	<p>「和食の日」の取り組み</p> <p>「だしで味わう和食の日」の企画に参加し、「だし」＝「うまみ」を知り興味関心を持ちました。</p> <p>何気なく飲んでいる味噌汁ですが、味付けは知っていても「だし」＝「うまみ」を知っている子どもは少なく、今回配布された和食文化国民会議のクイズ形式のチラシを、興味関心を持って見たり聞いたりしていました。</p> <p>また、4、5歳児クラスでは、「だし」を取る食材(昆布・かつお節・煮干し)そのものを見たり、匂いを嗅いだり、それぞれの食材から取った出汁の色を見比べたりしました。出汁の飲み比べをし、「これが一番おいしい」、「いつもの味」、「あまり味がしない」など、味の違いに気づけているようでした。</p>
	 

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山県
取組市町村名 取組団体・企業名	久米南町 くめなんゆずプロジェクトチーム（産業振興課）+ 給食センター
取組の名称	ゆず給食
実施時期	令和2年11月5日～11月27日まで
取組内容	<p>[久米南の子どもたちにもっとゆずを食べてもらおう！]</p> <p>町の特産品である「久米南ゆず」は、農協を通じた出荷量が県内1位。名実ともに県内随一のゆずの産地となっています。そこで、久米南町にゆずの食文化をもっと根付かせたい。まちの子どもたちにもっとゆずを食べてもらいたいと「ゆず給食」にチャレンジしました。</p> <p>まず、小中学校の協力のもと、ゆずについてアンケートを実施。「好き」と「嫌い」は同数の30%、「どちらでもない」が34%という結果、「食べたことがない」は6%でした。ゆずが苦手な子でもおいしく食べられる給食を！と、栄養教諭に相談。11月の以下の6日間にゆず給食を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11月5日（木）ゆず風味タンタンめん</li> <li>11月9日（月）ゆずサラダ</li> <li>11月10日（火）ゆず照りバーガー</li> <li>11月11日（水）さばのゆずジャム焼き</li> <li>11月13日（金）豚肉のゆずソース和え</li> <li>11月27日（金）さわらのゆずみそ焼き</li> </ul> <p>「ゆず風味タンタンめん」と「ゆず照りバーガー」は、ゆずプロジェクトチームのメンバーも学校で給食を食べました。また給食時には、実際にゆずを栽培している地域おこし協力隊、鈴木史則さんのお話も全校放送していただきました。</p> <p>町の特産品であり、季節感の強いゆず給食を通じ生産から消費までの流れを学び地域に関心を持ってもらえる良い機会となりました。子どもたちからも、「おいしい」と笑顔がこぼれました。</p>



【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	岡山県
取組市町村名 取組団体・企業名	西粟倉村
取組の名称	ものがたり給食
実施時期	通年
取組内容	<p>西粟倉村の学校給食では、図書館司書と連携し、月に1～2回程度「ものがたり給食」を実施しています。本に出てくるおいしそうな食べ物を再現したメニューを食べることにより、本の中のできごとと自分の体験が重なり、とても楽しい記憶として心に刻まれる。こうした機会に食と本への興味関心を深めることをねらいとしています。</p> <p>実施方法は、図書館司書の先生が本の料理がのっているレシピ集からいくつか候補をあげ、栄養教諭が実現可能なものを選び、給食で再現します。献立表等で実施日を通知し、当日は、図書館司書の先生が再現した食べ物が登場する本の読み聞かせを行います。西粟倉村は幼稚園、小学校、中学校の給食を一つの調理場で作っているため、読み聞かせも全校園に行います。幼稚園では図書館司書の先生が直接子どもたちに読み聞かせ、小・中学校では、Google Meet を用いて各クラスの大型テレビに配信を行うことで、一斉での読み聞かせを実現しています。</p> <p>また、ときには図書館司書の先生の読み聞かせの代わりに、児童の音読劇の動画や図書委員会の児童の音読を放送しています。</p> <p>子どもたちもこの「ものがたり給食」を楽しみにしており、当日はものがたりを楽しみながら給食を味わっています。</p>

